

平成 25 年度半島振興関係調査の概要
(国土交通省国土政策局地方振興課半島振興室実施予定)

半島地域の自立的発展を目指し、地域の多様な資源を活用した産業の創出につながる自主的かつ継続的な地域づくり活動を活発化させるとともに、半島地域間の交流・連携を促進する取り組みを行うため 40 百万円を計上。

1 半島地域活性化の多様な担い手形成促進調査

半島における地域づくり活動の活性化を担う人材の育成を行うため、市町村職員、地域づくり団体、一般住民、地元企業など世代・地域・分野を超えた様々な主体の参画のもとに行われる地域づくり活動を支援。

半島に共通する課題やノウハウを共有するため、各半島の活動主体が集まり広く意見交換を行う機会を設定。

2 半島間連携による自立的発展支援調査

半島地域で活動する団体が、他の半島地域で活動する団体と連携し、周遊観光ルートの開発等を行うなどの共同活動を行うことで、地域同士のネットワークを拡大するとともに、半島地域の資源のより効果的な活用方法について理解を深める取組を支援。

3 半島地域内発的産業創出支援調査

半島地域の地域資源を新たな価値として社会に提示するため、農林水産業の 6 次産業化、観光等を中心とした地域活性化に資する取組について、他地域と差別化する方策、多様な消費者ニーズを踏まえた半島地域の地域資源の活用方策の検討を行う取組を支援。

4 半島振興対策地域現況分析調査

半島振興対策の進捗状況や各地域の現況を把握するとともに、今後の半島振興の方向性を検討。